



# 豊橋浄水場整備等事業（PFI）について

企業庁水道部水道計画課  
連携推進グループ  
内線 5692・5576  
(ダイヤル) 052-954-7483

## ① 経緯

- 2023年5月 「計画概要」の公表 ①PFIを導入 ②再整備費の想定300～320億円、VFM10%と試算
- 2024年4月 「事業実施方針（案）」の公表 ①BT+コンセッション方式を採用 ②豊橋浄水場（再整備後）にコンセッションを設定



民間事業者の意見徴取  
事業内容を検討

✓ コンセッション範囲の追加  
✓ 事業費の試算

✓ 効率的な事業運営の検討  
⇒ VFMの新たな試算等

✓ CN（カーボンニュートラル）、水素技術の検討  
（民間事業者との対話など）

## ② 事業内容（今回）

✓ コンセッション範囲の追加

（2024年4月公表時）豊橋浄水場のみ ⇒（今回）豊橋浄水場及び関連施設（豊橋南部浄水場等）

✓ 事業費の試算

①再整備費用 約378億円  
豊橋浄水場の整備費（設計・建設）

（2023年5月公表時は  
300～320億円と想定）

①+②  
約412億円

②維持管理費用 約34億円  
豊橋浄水場及び関連施設（豊橋南部浄水場等）  
の維持管理費

豊橋南部浄水場、森岡取水場等の維持管理費を含めた上で、  
維持管理費全体を新たに算出

③コンセッション

再整備後の運営費は、利用料金収入（※）として民間事業者が受け取る。  
（※）詳細は、入札公告時に県が示す範囲内において、民間事業者から提案される。

✓ 効率的な事業運営の検討

○ 効果の検証

（2023年5月公表時） VFM 10% 費用削減効果（試算額）：16.9億円  
（今回・新たな試算） VFM 12% 費用削減効果（試算額）：33.0億円

<期待される効果> ・薬品、電力、備品類等の調達コスト縮減  
・効率的な人員配置・管理体制やエネルギーマネジメントの高度化

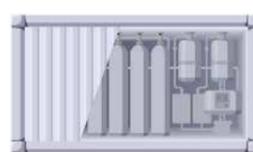
✓ CN（カーボンニュートラル）、水素技術の検討

関心のある民間事業者との対話を進行中。  
今後、提案内容の具体化を図っていく。

[導入イメージ（未定）]



[太陽光パネル]



[水電解装置]



[定置式燃料電池]

（再整備・維持管理・コンセッション）

		約10年間（想定） 2026～	約20年間 2035頃～
豊橋浄水場 【水道施設】	①	再整備（設計・建設）	③ コンセッション （複数施設の 一体的な運営）
	②	維持管理	
関連施設 豊橋南部浄水場 森岡取水場 導水施設 【水道施設】 【工業用水道施設】		維持管理	

（対象施設の位置）



## ③ 9月定例県議会への提案

✓ 補正予算

整備・運営等事業契約 0千円（外に債務負担行為41,200,000千円）  
PFIアドバイザー業務増額 13,893千円（外に債務負担行為 23,990千円）

✓ 実施方針の変更（実施方針に関する条例の一部改正）

コンセッションの対象施設に、豊橋南部浄水場等を追加

## ④ 今後のスケジュール

2024年12月 入札公告  
2025年10月 落札者決定及び公表  
12月 契約の締結

⇒ 事業期間：2025年12月～2026年3月（約30年間）